



# コノテガシワ類 [ 児の手柏 ]

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 外来種・園芸品種



**科名** ヒノキ科クロベ属 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

手のひら状の枝葉を立てるようにつけるコニファー。品種が多く、オウゴンコノテは葉先が黄金色になる。オウレア・ナナは小型の品種。ローズダリスは、灰緑の葉が冬期にバラ色(赤褐色)になる。センジュは、枝葉を千手に見立てた。冬期に、葉が褐色に変わる品種が多い。



球形の品種



葉



花



実

## Memo

枝葉を平らに広げ、'児の手'を立てたように見えるため、コノテガシワ(児の手柏)と呼ばれる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	花 期	(鑑賞には向かない)											
	果 実	(鑑賞には向かない)											
	紅 葉												
	施 肥	(不要、あるいは春先に緩効性肥料を少々)											
剪 定													

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壌	乾	○	○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○	○	○		

**ポイント** 緑葉のエレガントシマや葉先が黄色いオウゴンコノテは、樹形がまとまりやすく管理しやすい。境界に添って列植すると、リズムカルなパーテーションとなる。共同住宅でも利用しやすい。

**剪 定** 萌芽力があり刈り込みに強く、列植や生垣に配植されるが、密生し過ぎると高温多湿時に内部が蒸れるので、枝抜きして風通しを確保する。生垣は、萌芽前、夏、秋の年3回剪定すると維持しやすい。

病虫害は少ない。

**病虫害**